



2021
8月号

『SC』は シルバー人材センター、 『県シ連』は 鹿児島県シルバー人材センター連合会、 『全シ協』は 全国シルバー人材センター事業協議会
『高齢法』は 高齢者等の雇用の安定等に関する法律の略です。 ☎ 0996-52-3363



“盆”と“正月”

盆と正月と言えば、「盆と正月が一緒に来たよう」の慣用句が一番出てくると思います。

意味は、①用事が幾つも重なり、非常に忙しいさま。②喜ばしい出来事が幾つも重なり、非常にめでたいさま。語源は、先祖供養の行事である初秋の盆と、新年を迎える正月は、いずれも行事が多く、せわしない印象が強いことから、それが重複すれば更に忙しくなるだろうという想像によるものです。



いずれにしても、語源にもなるように、昔から盆と正月は1年の生活を営む中で、一大行事ということになるようです。また、国レベルの慣習行事、国民的行事ですから、時期的な大きな節目・区切りにもなり、行事の前後は慌ただしい生活が繰り返されているということになります。

この時期的な大きな節目による影響が、今、当センターを駆り立てています。「お盆までには綺麗にしたい、片づけたい、終わらせたい」とのことで、除草や剪定等作業依頼の電話が鳴りっぱなしの状況です。まさしく「嬉しい悲鳴」、「猫の手も借りたい」状態が続いており、有難いことだと受け止めながら会員につないでいます。

時期的な節目と言いますと、日本の特徴として「四季がある」とよく言われますが、日本と同じ緯度にある地域にも全て四季があります。

ではなぜ「日本には四季がある」と言うのでしょうか…それは日本人の季節などの感じ方に特有の感性があるということみたいです。日本独自の美意識、“侘び”“寂び”が根底にあるのでしょうか???…ちょっと話が難しくなりました。元に戻します。

ここでお知らせしたかったことは、多くの作業依頼をいただき慌ただしい業務の中に、季節の節目となるお盆を意識した人々の生活が垣間見えるということ。そしてあらためて、盆の行事が生活の大きな節目になっていることを再確認したということです。

そのような状況から、次のようなキャッチコピーが浮かびました。『お盆と正月準備はシルバー人材センターにお任せください!』いかがでしょうか?…おあとがよろしいようで!

1 8月の入会説明会! ~Order Member で体験入会もできます~

8月17日(火)、9時から2時間半程度、センター会議室

- ◆ 準会員登録 (Order Member) の取扱いもあります。
正式会員でない準会員として登録しておき、希望する職種の就業が発生したときに正式入会するという取扱いです。会費無料で気軽に体験的な入会ができますので、友人知人に入会をお勧めください。



2 熱中症・ハチ刺され事故が発生しています！



***** 熱中症対策 *****

就業中または就業後における熱中症或いは熱中症と思われる事例が発生しています。救急車搬送も2件ありました。2件とも仕事仲間が気づき応急措置や救急車の手配を行いました。一人作業で気づく人がいなかったら命に係わる事態になっていたかもしれません。

暑さもこれからが本番です。先月号に「除草作業等夏場（酷暑時期）作業ガイドライン（指針）」を掲載しましたが、今一度読んでいただき安全就業の徹底を凶ってください。

今回は、熱中症を防ぐための心構えとして、予防と対策についてお知らせしますので、参考とされご自身の安全安心を確保してください。

対策1	シーズンを通して、暑さに負けない体づくりを続けよう！ 気温が上がり始める初夏から、日常的に適度な運動を行い、適切な食事、十分な睡眠をとるようにしましょう。
「水分」をこまめにとろう！ のどが渇いていなくても、こまめに水分をとりましょう。スポーツドリンクなどの塩分や糖分を含む飲料は水分の吸収がスムーズにでき、汗で失われた塩分の補給にもつながります。	
「塩分」をほどよくとろう！ 過度に塩分をとる必要はありませんが、毎日の食事を通してほどよく塩分をとりましょう。大量の汗をかくときは、特に塩分補給をしましょう。ただし、かかりつけ医から水分や塩分の制限をされている場合は相談の上、その指示に従いましょう。	
「睡眠環境」を快適に保とう！ 通気性や吸水性の良い寝具をつかったり、エアコンや扇風機を適度に使って睡眠環境を整え、寝ている間の熱中症を防ぐと同時に、日々ぐっすり眠ることで翌日の熱中症を予防しましょう。	
「丈夫な体」をつくろう！ バランスのよい食事やしっかりとした睡眠をとり、丈夫な体をつくりましょう。体調管理をすることで、熱中症にかかりにくい体づくりをすることが大切です。	
対策2	日々の生活の中で、暑さに対する工夫をしよう！ 適度な空調で室内の温度を快適に保ったり、衣服を工夫することで、熱中症の危険を避けやすくなります。また、日よけをして直射日光を避けましょう。自分のいる環境の熱中症危険度を常に気にする習慣をつけることも重要です。
「気温と湿度」をいつも気にしよう！ いま自分のいる環境の気温や湿度をいつも気にしましょう。屋内の場合は、日差しを遮ったり風通しを良くすることで、気温や湿度が高くなるのを防ぎましょう。	
「室内」を涼しくしよう！ 扇風機やエアコンで室温を適度に下げましょう。過度の節電や「この程度の暑さなら大丈夫」とガマンしてはいけません。	
「衣服」を工夫しよう！ 衣服を工夫して暑さを調整しましょう。衣服は麻や綿など通気性のよい生地を選んだり、下着には吸水性や速乾性にすぐれた素材を選ぶとよいでしょう。	
「日ざし」をよけよう！ 帽子をかぶったり、日傘をさすことで直射日光をよけましょう。また、なるべく日かげを選んで歩いたり、日かげで活動したりするようにしましょう。	
「冷却グッズ」を身につけよう！ 冷却シートやスカーフ、氷枕などの冷却グッズを利用しましょう。毎日の生活で使えるものから夏の寝苦しさをやわらげるようなものまで、さまざまなグッズがあります。ちなみに、首元など太い血管が体の表面近くを通っているところを冷やすと、効率よく体を冷やすことができます。	
対策3	特に注意が必要なシーンや場所で、暑さから身を守るアクションを！ 炎天下での活動や、空調設備の整っていない環境での作業時などでは、熱中症の危険からしっかりと身を守るアクションをとることが必要です。適度な水分と塩分の補給をおこない、こまめに休憩をとるようにしましょう。
「飲み物」を持ち歩こう！ 出かけるときは水筒などでいつも飲み物を持ち歩き、気づいたときにすぐ水分補給できるようにしましょう。	

「休憩」をこまめにとろう！

暑さや日差しにさらされる環境で活動をするときなどは、こまめな休憩をとり、無理をしないようにしましょう。

「熱中症指数」を気にしよう！

携帯型熱中症計やテレビなどで公開されている熱中症指数で、熱中症の危険度を気にしましょう。

***** ハチ対策 *****

就業中にハチに刺された、或いはハチが出て殺虫スプレーを使ったという事例が増えつつあります。

アシナガバチの活動期間は9月ごろまで、スズメバチは11月末ごろまでで、攻撃性が高まるのは10月末ごろまでとなっています。

ハチの習性等を知ることも予防・対策向上につながるとお思いますので見てください。



集団行動するハチと単独行動するハチがいます。

単独行動をするハチで代表的なものは、クマバチです。クマンバチとも呼ばれ、約3cmとハチの中でも大きく丸っこい体が特徴的です。

集団行動するハチは、スズメバチやアシナガバチ、ミツバチなどです。

人間が襲われるハチ被害が多いのは、集団行動するハチが引き起こしています。集団行動をするハチの習性として巣を守ろうとする意識がとても強く、巣に近づいてきたものを敵と認識し攻撃します。単独行動をするハチは、基本的におとなしく、こちらから直接攻撃をしないとほとんど刺されることはないです。

オスとメスの特徴

どの種類のハチも、オスには人を刺す毒針が備わっていません。つまり、人間を刺すハチはすべてメスのハチなのです。スズメバチとアシナガバチも、秋の繁殖期にならなければオスは生まれません。つまり秋までの働き蜂はすべてメスなのです。なお、どの種類もオスよりもメスのほうが体つきや顔がしっかりしている場合が多いようです。

濃い色や二オイの強いものは襲われやすい

ハチは本能的に黒色を敵だと認識するようです。理由は諸説あるようですが、代表的なものはハチの天敵である熊の色が黒色に近いからという説があります。ハチは種類にもよりますが基本的に白と黒しか識別できないといわれています。濃い色を白黒に変換すると、黒と違いがないように見えてしまいます。そのため、黒以外の濃い色もハチに襲われやすいといわれています。

また、ハチは目がよくない代わりに、嗅覚が優れています。特にスズメバチは嗅覚が鋭いといわれ、フェロモンでお互いの交信をしたり、餌や敵を感知します。シャンプーや柔軟剤、香水などの甘い匂いには敏感に反応することが分かっているので、蜂に近づくとときなどは匂いにも意識して注意するようにしましょう。

アシナガバチ、スズメバチの習性

《アシナガバチ》

- ・帰巣本能を持っている

アシナガバチは帰巣本能を持っており、巣の場所がどこかしっかりと覚えていて、巣を撤去したとしても、巣の外に出ていたアシナガバチが戻ってきて再度巣を作ってしまうことがあります。

- ・あまりうまく飛べない

アシナガバチは他のハチに比べると、あまりうまく飛べません。そのため、単独で飛んでいるアシナガバチに刺されることはめったにないようです。



《スズメバチ》

- ・他のハチに比べ、高い攻撃性を持っている

スズメバチは高い攻撃性を持っており、巣に近づくものを容赦なく攻撃します。スズメバチに襲われたという被害は数多く発生しています。

- ・人などが巣の近くにやってくると警告行動をとる

スズメバチは人など巣の近くにやってくると顎をカチカチと鳴らす習性があり、これは警告行動とされています。また、外敵と判断すると警報フェロモンという毒性の液体を噴射します。警報フェロモンの毒性は高く、もし目にかかってしまった場合角膜を溶かして失明する可能性もあります。



ハチスプレーは非常によく効きます。特に、ジェット噴射式のスプレーは距離を保って安全で効果がありますので携行してください。使われた場合は配分金で支払います。

3 オンライン事例発表収録 無事終了！

先月号で「全国2本の白羽の矢のうち、1本当たる」と題してお知らせしました、全シ協事業「会員拡大・就業開拓担当者会議」のオンラインによる事例発表の収録が、4日に無事に終わりました。

オンラインシステムを会議室にセットし、ZOOM（アプリ）で収録しました。発表時間は50分間でしたが、初めてのことで操作も遠隔で習いながら編集も含めて2時間程度要しました。

小椎八重事務局長が、「さつま町シルバー人材センターの会員拡大と就業開拓」と題して発表しましたが、「パソコンを通して向こう側の方と目が合ってしまうと緊張する。アドリブがきかない。会場で聴衆の反応を感じながらの発表の方がいい。（東京に行きたかった…が本音）」と話され、終わってホッとされていました。

また、ZOOM（アプリ）での収録の際、顔出しとパワーポイント説明の画面切替え等、初体験でしたので勉強になったとのことでした。

事例発表は、8月23日から30日にYouTubeで、全国の都道府県連合会及び拠点センターに配信されます。配信後の質問や問い合わせは直接のやり取りだそうですが、全シ協から希望された空き家対策事業をふるさと納税返礼品とした内容とシステムも入れたので、どんな反響があるか気になるところです。



4 就業情報案内！

下記内容の就業を希望される会員は、センターまでご連絡ください。

《受託事業》



	募集定員	発注者	仕事内容	就業場所	就業時間帯	配分金	就業日数	備考
1	1人	町	公共施設フローワー、トイレ等の清掃	役場本庁舎	9:00～12:00 3時間	800円/1時間 交通費200円	隔週月～金曜日	3人一組で就業 9月から就業
2	2人～3人	町	公共施設グラウンド除草、剪定等	宮之城運動公園	8:00～16:30 7.5時間	826円～/1時間 追加配分金(機械代)有 交通費100円～	月7日程度 現場状態による	グループ作業
3	予備的確保1人	町	公共施設管理	宮之城総合体育館	平日・休日の開館時間	831円/1時間 交通費200円	半日就業で15日以内	5人でローテーション就業

5 正職員募集中！ ふるさとの活性化に汗する人 ご紹介ください！

ハローワーク等を通じて職員募集を行っていますが、なかなか応募者がありません。正職員ですので腰を据えて頑張っただけならば、安定した人生につながると思います。適任者がおられたらご紹介ください。

求人概要

雇用形態 正社員/年齢制限有(50歳以下)/賃金148,400円~/手当 扶養・住居・通勤・時間外勤務/昇給有/賞与 年2回、賞与月数計4.45ヶ月分/試用期間3ヶ月/加入保険 雇用・労災・健康・厚生/退職金制度有・退職共済加入/定年制有・再雇用制度有/休日等 土・日・祝日・振替休日/年次有給休暇有・特別休暇有/ハローワークを通じての応募



6 ハローワークにパンフレットスタンド設置！

普及啓発及び会員募集の推進を図るために、ハローワーク宮之城（川内公共職業安定所宮之城出張所）にパンフレットスタンドを設置させていただきました。

これまででも、機会あるごとに広報紙やチラシ等を置いていただいていたのですが、今回は県シ連事業で、県シ連から県内ハローワークへの直接の設置依頼とスタンドの配置があったものです。

さっそく、広報誌やチラシ等を入れ込みました。PR効果に期待しています。